



軽費 / 特養 / 高齢者在宅サービスセンター / サービス付き高齢者向け住宅 / ケアハウス / グループホーム / 小規模多機能 / 看護小規模多機能

No. 368号

2024年(令和6年)7月

〒190-0022 東京都立川市錦町6-28-15 TEL 042-527-0031(代) FAX. 527-2646

発行人：旭 博之

編集：広報委員会

ホームページ：http://www.shisei.or.jp/

Eメール：shisei-home@shisei.or.jp

Shisei Senior Service Center

去る5月26日(日)、立川駅北口「サンサンロード」にて「医療・介護フェス」が開催されました。このイベントは、広く市民の皆様へ、この分野について広く興味・関心を持ってもらおうと、医療・介護について「みて・知って・考える」イベントとして、立川市医師会と立川市が中心となって企画されたものです。関係する各団体のブースとステージでのプログラムがその内容でした。

ブースの出展者は、立川市の関連部署、病院・医療法人、医療・福祉の各専門職団体、介護事業所、民生・児童委員、ボランティア団体、法律事務所・法律系専門職団体、警察・消防・自衛隊、立川市市議会、一般企業等々、多岐に及びました。

その内容は、医療・介護に関する展示やプログラムのみならず、スタンプラリーやスーパーボールすくい、輪投げなどの模擬店も開かれ、お子さんにも楽しんで頂ける内容もたくさんありました。

酒井大史立川市長も「一日民生・児童委員」の委嘱を受けて会場でティッシュを配られ、医療・介護への理解・協力をPRされました。ステージでは認知症や高齢期の心身の変化について理解を深めるためのプログラムが催され、また、「立川ダイス」のチャタンスパフォーマンスが華を添える場面もありました。

至誠ホームは、「立川市高齢者福祉施設会」の一員として参加しました。(他に、デイサービスやホームヘルプサービスなどの事業所連絡会や認知症地域支援推進員のブースでも至誠ホーム職員が参加がありました。)

高齢者福祉施設会のブースは、①高齢者施設への入居相談コーナー、②西砂ホームさんによる「焼き芋」、そして③至誠ホーム職員有志による「バルーンアート」でした。

バルーンアートは総勢4名の布陣でしたが、不肖私もほとんど一夜漬け状態でしたが、「犬」「剣」「花」といった最低限のスキルを何とか身に付けてメンバーの



認知症に関するステージプログラム

医療・介護フェスに参加して

至誠ホームキートス

園長 大友 正樹

末席に加わりました。

もともと人通りの多い場所であることに加え、日なたでは汗ばむくらいの晴天。会場は人波が途切れることはありませんでした。そのため、午前10時から午後4時まで、順番を待つお子さんとその親御さんのプレッシャーをひしひしと感じながら、ひたすら作品を作り続けることになりました。最後には指が「つる」ような状態でしたが、作品を受け取った時のお子さん達の笑顔と「ありがとう！」の声に励まされ、手を動かし続けました。

フェスの実行委員会の公式発表によると、来場者は何と2万人ということでしたので、大盛況であったと言えるでしょう。

今回のような企画が、広く市民の皆様が医療や介護の仕事に興味を持ち、また、従事者である私達がお互いの繋がりを深める機会となれば、大変有意義なことであると考えます。



ホーム職員によるバルーンアート

令和六年 至誠ホーム 感謝のつどい開催される



実行委員 統括事務局経理主任 澤口孝浩

去る6月8日(土)、至誠ホームのけやき広場で「令和六年 至誠ホーム 感謝のつどい」が開催されました。

毎年、開設記念のこの時期に式典を行っており、天候への不安がつきまといますが、その心配をよそに当日は快晴、お天道様もお祝いしてくれているようでした。

また、昨年はコロナ感染防止を意識しながら短時間で行いましたが、今年は時間も内容も従来に近い形式で開催いたしました。

73回を迎える「感謝のつどい」は、日頃ご協力をいただいている援助協力者の方々、永年後援会員の方々、ボランティアの方々へ感謝の気持ちをお伝えする会ですが、この場をお借りして永年勤続職員の表彰も行っております。

今回も、稲永理事長・旭ホーム長・梅田後援会会長の挨拶の後、後援会の皆様48名、援助協力の方3名、ボランティアの方々7名、ボランティアグループの方々10名、永年勤続職員124名への表彰がありました。

そして後援会会員の青木憲明さん、特



挨拶をする稲永理事長

別表彰の松浦一彦さんご令室様、援助協力の小野優さん、ボランティアの加賀晴子さん、ボランティアグループ木苺の師岡恵美子代表からご挨拶をいただきました。皆様、福祉に対するお気持ちや至誠学舎立川への感謝のお言葉など胸を打たれるお話でした。

また、来賓として立川市・酒井大史市長、国分寺市・橋本正之副市長が来場され、ご祝辞をいただきました。福祉に対する温かいお言葉をいただき、私共の励みになるお話でした。

吉上ブロック長の乾杯の発声で、にぎやかに歓談の時間が始まりました。食工房707さんが模擬店形式で食事を提供して下さり、会場には笑顔が広がっていました。

またアトラクションの時間も設けまし

た。阿波踊りを「国分寺連」さんにご披露いただきました。練り歩きで登場しステージへ、来場者の手拍子と共に踊り、会場は大盛り上がり、職員も一緒に踊るなど皆さん楽しんでいただけたかと存じます。

最後に「至誠ホームの歌」を合唱し、楽しい時間を共有できた素敵な日となりました。

当日お越しいただいた皆様、忙しい中準備してくれた職員、そして、実行委員のメンバーに改めて「ありがとう」の感謝の気持ちをお伝えし、当日のご報告とさせていただきます。

これからも至誠ホームへの引き続き変わらぬご支援・ご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます

感謝状・表彰状贈呈者名簿 (敬称略)

援助協力者 感謝状

3名

(株)常総カントリークラブ 代表取締役

松浦一彦 小野 優 堀 育代



感謝状を贈呈する旭ホーム長



後援会会員 感謝状

48名

5年 (12名)

君島臣孝 杉原メリ子 高松信幸
高山忠久 中野満佐美 中畑津和子
濱崎裕子 林 美保 桃野幸子
安本サヨ子 安本善衛 綿引紀子

10年 (10名)

浅見富江 奥 陽子 篠田紀子
四戸友晴 清水紀代子 田代啓美
田中章司 松本孝子 安本善理
山川俊子

15年 (8名)

下東玲子 筒井常雄 中野節子
前田金属工業(株) 代表取締役社長 前田
聡一郎 益子総一郎 村瀬博子
山岸勝喜 山下清超

20年 (7名)

岩谷淳子 大家一英 坂 幹子
高橋明子 高橋直子 戸田理一
水越栄子



- 25年 (2名)** 大村洋永 倉本 宣
- 30年 (2名)** (株)トーコン 代表取締役 小関長一郎
Yショップ 柳澤店 柳澤元一
- 35年 (6名)** アオキ住宅機材販売(株) 会長 青木憲明
内田 務 清本昌邦 鳥山八重子
橋詰 亨 (有)松山堂薬局 松山仁紀
- 50年 (1名)** 高倉洋子
- ボランティア 感謝状** 8名
- 5年 (2名)** 神宮路久枝
成瀬彰子
- 10年 (3名)** 熊崎 弘
栗原克徳
永野和江
- 15年 (1名)** 加賀晴子
- 20年 (1名)** 宮坂一栄
- ボランティアグループ木苺 代表 師岡 恵美子 (30年の活動の区切り)
- 永年勤続職員 表彰** 124名
- 5年 (47名)** 浅田奈美 今村和基 上田佳奈
太田裕美 岡田伸子 尾崎佳代
長田友紀 小俣大和 垣内和子
川村博子 君嶋厚子 楠田健介
小泉芹香 児玉一弘 小林弥生
齋藤杏奈 佐渡谷幸裕 サンドウニ
白山照彦 シルニ 高橋直美



ホームの歌を合唱

- 20年 (10名)** 川畑篤子 菊地光世 佐々木可奈子
- 15年 (26名)** 浅沼智比古 池端 亨 石坂 藍
石坂哲弥 今井千幸 大坂栄子
大輪政枝 岡田大輔 小川隆大
唐澤ミヘ子 木村祥子 曾根友美
高橋裕志 時弘夏美 内藤紅美子
林 剛正 菱沼孝子 藤巻菜津子
藤本由美子 松井香織 宮本有希子
目黒美知子 森 幸夫 諸江幸恵
八木優喜 和田拓也
- 10年 (34名)** 荒井百合子 岡崎めぐみ 小椋幹子
尾崎康介 小野美咲 大日方佑次
片岡理香 加藤育子 金井一成
金子洋子 川井三代栄 木田宇太郎
桑原景子 神山美由紀 佐藤 明
杉本一美 滝澤武司 中島雅人
南雲絢子 西倉正博 西山寛子
袴田 薫 長谷川祥子 藤田玲子
堀 一美 松崎裕和 松原志乃舞
宮原洋子 向井正恵 室久保爾美
矢羽々真利子 山崎はる枝 渡邊雄二
渡会 愛
- 5年 (4名)** 高森美紀子 田島久米子 田中郁美
田中三世 田沼竜也 田村正行
茶木昌平 チャトウー 塚元由美
ドウランジ 中崎美季 中西寛遥里
中山あかね 永山栄子 根崎 巖
ハ タオ ハー 袴田登実子
馬場美幸 堀江真生 馬門由美
皆川亜佐子 メガワティ 山岸賀子
吉川泰地 渡辺妙子

2023年度 至誠ホーム 決算報告

至誠ホーム
副ホーム長兼統括事務局長
金井裕一

5月29日(水)第364回理事会で決算案は承認されました。

事業活動の収入は34億5600万円、前年より約7000万円増加しました。事業活動の支出は32億4100万円、前年より約9300万円減少です。

その結果、経常収支差額は約2億1400万円、前年比で1億6000万円増加しました。借入金償還も含めた資金収支差額は5200万円となりました。久方振りの黒字決算となりました。

ここ2年間、財政健全化政策を進めてきました。具体的には、全ての事業所で稼働率を高め、収入を増やす努力を行う。支出面では、修繕費等計画をもって実行しコントロールする努力を統括事務局と施設長が毎月の収入・支出について会議を通してフォローを行いました。

- 25年 (4名)** 佐藤寿人 中川謙夫 新野直明
福井雅美 丸亀ゆかり 三田寺ひろえ
山住 圭
相原雅代 兼田治子 諏訪 逸
高橋てつや

- 30年 (2名)** 河合晴夫 小島比菜
35年 (1名) 吉上恵子

こうした不断のやり取りをベースに行い、12月から法人の強力な支援で、三本の借入金の期前弁済を行うという財務政策を実行した結果、年間の返済額が大幅に減少しました。

一方で、ホームの人員不足の状況は変わらず、正職員の数は200名を下回っています。空床ユニットの解消にはまだまだ繋がっておらず、引き続きフォーリンスタッフを確保していく政策が不可欠になっています。

至誠ホーム収支計算書概要

(2023年4月1日～2024年3月31日)

単位：千円

	介護保険事業	その他の事業	合計
事業活動収入	3,128,254	328,499	3,456,753
事業活動支出	2,882,259	359,660	3,241,919
事業活動資金収支差額	245,995	△31,161	214,833
当期資金収支差額	35,899	16,115	52,014

※本部会計を含む

至誠ホーム借入金状況

(2024年3月31日現在) 単位：千円

借入先	期末残高
福祉医療機構	2,166,079
金融機関	439,154
合計	2,605,233

2024年度介護保険制度改正のポイント

国分寺ブロック長 諏訪 逸

今年介護保険制度改正および介護報酬改定の年にあたります。今回の制度改正は主に次の4つの視点を中心に進められました。

1. 地域包括ケアシステムの深化・推進

質の高いケアマネジメント、医療と介護の連携の推進、感染症や災害への対応力向上、高齢者虐待防止の推進、認知症への対応力向上等を通じて、地域の中で介護を必要とする方々に、地域の実状に応じた切れ目のないサービスを提供する。

2. 自立支援・重度化防止に向けた対応

リハビリテーション・機能訓練・口腔衛生・栄養管理の一体的取り組み、厚生労働省推進システム（科学的介護情報システム）の活用による利用者状況のデータ管理等を通じて、高齢者の自立支援や重度化防止に向け、多職種間の連携やデータの活用を推進する。

3. 良質なサービスの効率的な提供に向けた働きやすい職場づくり

介護職員の処遇改善、ICT機器の導入等による生産性の向上と効率的なサービス提供、人員配置の緩和等を通じて働きやすい職場づくりを進める。

4. 制度の安定性・持続可能性の確保

報酬や加算を整理・簡素化し、介護保険制度の安定性と持続可能性を確保し、全世代が安心して利用できる制度を構築する。

少々分かり辛い内容ですが、簡単に言うと地域における介護力・医療ケアの向上により自立支援と重度化防止を進め、介護人材の不足については、配置基準を緩和し、施設や事業所に介護機器等を導入することで業務の効率化と生産性の向上を図ります。このようにして介護保険制度を維持していきまస్తుいところでしょうか。

一方で、これに伴う介護報酬を見てみると、全体の改定率は若干引き上げられたものの、なぜか地域における介護力の筆頭ともいえる訪問介護事業が大幅に引き下げられてしまいました。

今なお続く物価やエネルギー費の高騰、介護人材の確保難といった状況下で、今回の改正および改定は、残念ながら介護業界の置かれている厳しい状況の改善には程遠く、疑問の残る結果となりました。

至誠ホームの介護サービスをご利用中の皆様にも、利用料改定等のお知らせと

ともに、重要事項説明書等の更新手続きをお願いしているところですが、お手数をおかけしており恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。ご不明な点は各事業の担当者にどうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

後援会費納入者ご芳名
誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。令和6年4月1日〜令和6年5月31日（敬称略・順不同）

後援会コーナー

後援会費納入者ご芳名

岩谷淳子 水田康子
古林昌子 春山順子
下東玲子 吉上恵子
荒井キミ 岡田 清
三中西博介 三中西せい子 土方一成
岩崎不動産(株)代表取締役岩崎春伸

桑原千代子 地引 憲 清水紀代子
高野依利子 三田憲次 三田美英子
西村一夫 (有)小野印刷代表取締役小野優
小倉 諭 鎌田谷子 岸 幸子
筒井常雄 村瀬博子 佐藤晏子
高橋直子 清水早苗 林 美保
原 忠昭 藤田三千代 及川悦子

及川清一 (株)サンプロス代表取締役馬場弘行
大橋とし江 近藤親則 天野富美子
山田美和子 高松久美子 木宮和子
酒井敦子 山下清超 井田礼子
橋詰 亨 佐藤さち 戸田和三
奥 陽子 岩本信幸 戸田理一
松本孝子 小野千代 宮下皆子
桑原一雅 熊谷育子 梶浦崇敬
宮川典子 志村久枝 泊 房枝
内田 務 宮田政江 篠田紀子
高橋明子 師岡幸太郎 師岡邦臣
師岡恵美子 寺島英子 武内美智子
武内俊一 (有)リハビリサービス

高橋久子 三宅奉子 中野満佐美
高橋恵美子 林 个 益子総一郎
杉原メリ子 石橋京子 大塚千恵子
工藤 剛 (有)三上鯉節店代表取締役三上康子
松本美代子 以上85名

後援会加入のお願い

皆様方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。お申し込みは下記事務所へ

至誠ホーム事務局	立川市錦町 6-28-15	TEL. 042-527-0031
至誠ホームキートス	立川市幸町 4-14-1	TEL. 042-538-2323
至誠ホームミンナ	国分寺市並木町 3-12-2	TEL. 042-300-3700

会費 2,000円以上
会長 梅田 春生

《振込口座》 ゆうちょ銀行
口座番号： 00120-9-32523
口座名： 高齢者総合福祉施設至誠ホーム後援会





2024年度ボランティア受入
福祉学習協力状況

令和6年4月～令和6年5月 ※GH:グループホーム

2024年度至誠ホーム利用者状況

Table with 6 columns: 施設名, 事業名, 一般V, V体験, 計, 累計. Rows include various facilities like 至誠特別養護老人ホーム, 至誠ホームアウリンコ, etc.

Table with 5 columns: 事業内容, 4月, 5月, 累計. Rows include 自主事業, 短期入所生活介護, 通所介護, 訪問介護, 小規模多機能.

※入居施設定員
至誠特別養護老人ホーム96名、至誠ホームアウリンコ129名、至誠ホームキートス70名、
至誠ホームミナ小規模特養29名、至誠和光ホーム50名、至誠ホームスオミ・ケアハウス50名、
至誠ホームスオミ・グループホーム9名、調布若葉ケアセンターグループホーム18名、
至誠ホームミナグループホーム18名
※サービス付き高齢者向け住宅せせらぎ15戸 サービス付き高齢者向け住宅フラット「楽」7戸
※訪問介護は提供時間
※利用延日数

ホーム日誌

2024年4月1日～2024年5月31日
CH...ケアハウス、GH...グループホーム
錦...錦地区、至誠特養...アウリンコ
多...多摩川ブロック、和...和光ホーム、ス...スオミ
調...調布地区、オ...オンニ、キ...キートスブロック
国...国分寺ブロック

感謝録

1月 2024年度辞令交付式
3月 春のお食事会(和)
4月 創設者墓参 福祉振興会
7日 至誠ホーム家族会総会(至特・和)
11日 給食委員会(和)
24日 和光会総会(和)
5月 和光会総会(和)
8日 お地藏様供養(錦)
15日 春のお食事会(至特)
16日 春のお食事会(ア)
18日 悠遊倶楽部総会(キ)
24日 ミナ絆観音ご法要(国)
21日 会計監査人監査報告 監事監査
29日 理事会
※新型コロナウイルス感染症対策のため、一部中止・延期となっている行事があります。

①金員の部

温かい御支援・御協力を下さいました方々に厚く御礼申し上げます。(敬称略)
2024年4月1日～2024年5月31日
下東玲子 濱崎裕子 寺島良子 田代啓美
中山昭一郎 (株)プラザメディアカル代表取締役中嶋信江
福田修一 (有)梅田経営センター代表取締役梅田春生
五十嵐明子 茂木ハマ子 水田康子 大古春子
古林昌子 保谷正幸 荒井キミ 岡田清
桑原千代子 地引 憲 清水紀代子 西村一夫
鎌田容子 清水早苗 高橋直子 林 美保
原 忠昭 藤田三千代 及川悦子 及川清一
(株)サンプロス代表取締役馬場弘行 大橋とし江
宮崎富司 山田美和子 山下清超 井田礼子
橋詰 亨 佐藤さち 奥 陽子 戸田理一
本多利光 師岡恵美子 小野千代 宮下皆子
熊谷育子 梶浦崇敬 宮川典子 志村久枝

②物品の部

泊 房枝 寺島英子 武内美智子 武内俊一
高橋恵美子 多摩中南米文化同好会代表旭博之
上野信一 川谷 節 斎藤ひろみ 橋本富美子
春山順子
(株)川原経営総 64件(延64件)
合センター「ふくろう会」事務局 (株)第一興商多摩 6件(延6件)
支店

③ボランティア

(1)一般ボランティア(錦地区)
(立川市) 井上京子 及川悦子 鬼澤活行
金澤シズ子 木村千世子 木村立地 境田美夏
佐藤美智子 鈴木幸子 田中由紀子 寺島英子
永野和江 蜷川文字 野村哈爾美 宝諸博文
水野美鈴 山田ハル江 目黒美知子
(日野市) 西山寛子 山根浩子
(国立市) 菅野里奈 山本保美
渡部敏明
(国分寺市) 前田博美
(他市) ともしび法話会 延173名
一般ボランティア(コミホーム) なし
(立川市) 木谷美紀子
(他市) 雨宮むつ実 延16名
一般ボランティア(キートス)
(立川市) 柏町隣人会 青木融子 浅川恵子
加賀晴子 菊池正勝 金須礼子 坂口かつ美
佐藤純一 佐藤民江 澤田照代 高杉勝美
高橋明子 高橋陽子 高橋好弘 田中美智子
鶴巻清子 寺本一俊 栃木房義 中澤京子
中野庸夫 中村さと子 中村良一 成瀬彰子
布目雅之 野中けい子 原 静江 星喜美子
本間秋子 本間和吉 松本恵美 溝口礼子
宮坂一栄 森生愛子 山崎健一 渡辺佳子
(国分寺市) 野ばら 神宮路久枝 宮崎葉子
(他市) 山本佳子
(他市) 櫻井千佳子 高野信子 田久保妙子
林 幸子 肥田木雅子 横川澄子 延244名
一般ボランティア(柏センター)
(立川市) 小林好子 黒田直子 高橋明子
篠田紀子 宮田政江 延18名



福祉学習協力

2024年4月1日～5月31日

- ① 実習研修
 - ◎ 社会福祉士 大原学園 (23日)
 - ② 体験学習 なし
 - ③ 見学・視察 東京都福祉局 指導検査担当新任職員研修 (9名、1日)
- ※新型コロナウイルス感染症対策のため、見学等の受入を制限しています。

■訂正

前号366号の1頁中段「誓いの式概要」内の文章の流れに不備がありました。不要なスペースが複数入り、読みにくい箇所が出ました。訂正と共にお詫び申し上げます。



- 一般ボランティア (ミンナ)
 - 〔国分寺市〕 栗原克徳 熊崎 弘 大澤早智子
 - 國井洋子 小倉 諭 生島絹枝 延106名
 - 一般ボランティア (もとまち)
 - 〔国分寺市〕 国際文化理美容専門学校
 - 〔他市〕 菅野彰子 延12名
 - 一般ボランティア (調布若葉)
 - 柿沼玲子 木村宏子 増田信子 宮崎雅代
 - 延7名
 - 一般ボランティア (調布柴崎) なし
 - 〔2〕 ボランティア体験
 - 〔錦〕 キートス 〔柏センター〕 ミンナ (もとまち)
 - 〔調布若葉〕 なし

高齢期を元気に過ごすコツ!! 専門職からポイント!

『食べる』とは??

言語聴覚士 笈川 梢



普段無意識に行っている『食べる』ことですが、病気や歳をとることによってムせる等上手く食べられなくなることがあります。死因の第6位に誤嚥性肺炎がはいる程上手く食べられなくなることは大きな影響があります。

では食べることはどういうことでしょうか? 噛むこと? 飲み込むこと? いいえ、まず食べ物を見ることがから始まります。今回は食べることを5つに分けた摂食嚥下の5期モデルから①食べ物を判断する (先行期) について取り上げようと思います。

① 食べ物を判断する

目の前にあるものが食べられるものか、美味しそうか、固いか柔らかいか、一口量はどのくらいがいいか等を見て判断します。

認知症などでこの判断が難しくなると

- 食べ物以外を口に入れたり、飲み込めないくらいの量を口に入れてしまったりする
- こと等が見られます。
- 他にも器の模様を食べ物と勘違いして拗おつとすることもあります。

対応としては

- ・ 食べ物以外を机に置かない
 - ・ スプーンを小さくし掬える量を減らす
 - ・ 小分けにして提供する
- 等いろいろな方法がありますが、個々に違う対応が必要になるので専門職に相談することをお勧めします。



至誠ホーム オフスマン テルヴェ!

お手紙コーナーを ご存知ですか?

至誠ホームでは、皆様のご意見・ご要望をお待ちしております。

苦情や要望を伝えたいとお考えの方は、至誠ホームの各施設内に設置してある「お手紙ポスト」や「利用者相談委員会専用電話」をご利用下さい。直接職員にお声かけ頂いても結構です。お手紙は週1度回収し、対応を検討したうえで所属の施設長より回答しております。また、その回答は施設の掲示板にて皆様の見える場所に公開しております。

利用者相談委員会は原則年に2回開催している第三者委員会による専門委員会です。そこで、お受けしたご意見とその対応についての検討がなされます。

頂戴したご意見は真摯に受け止め、ホームにとつての貴重なご意見として承ります。また、お申し出なさる方のご意向を最大限尊重し、個人情報保護や第三者委員会への報告が不要な場合のご希望などにも柔軟に対応しております。ご要望や苦情だけでなくこんな点が良かったといったご意見も頂ければ、励みになります。

今後皆様とよりコミュニケーションを深め、信頼の関係作りに努めてまいります。ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



地域包括支援センター「コーナー」

立川市北部中さいわい地域包括支援センター	042(538)	2339
立川市にしき福祉相談センター	042(527)	0321
国分寺地域包括支援センターもとまち	042(401)	0035
国分寺地域包括支援センターなみき	042(300)	3702
国分寺地域包括支援センターほんだ	042(300)	2339
調布市地域包括支援センター至誠しばさき	042(488)	1300

「認知症になっても地域で暮らし続ける工夫」



立川市北部中さいわい地域包括支援センター

チームリーダー 水村 安代

昨年、認知症基本法が成立したタイミングを同じくし、立川市では認知症当事者のピアサポートの場として「オレンジドア@たちかわ」が始まりました。また「オレンジドア@たちかわ」の代表である、かもしたまことさんが、昨年末に書籍を出版されました。

かもしたまことさんは、レビー小体型認知症と診断を受けて、8年経過した現在でも、ひとり暮らしとお仕事を続けています。かもしたさん曰く「忘れものがあったら、困らないように工夫すること」がポイントだそうです。

例えば、玄関のドアに「**お出かけ前チェックリスト**」を貼り、火の元や水栓・戸締りを確認できるようにしています。そうなんです。外出時の持ち物は「基本セット（携帯・財布・鍵・ハンカチやティッシュなど）」、「通院セット」、「通勤セッ

ト」と「**予め荷物をまとめておく**」とともに、外で忘れる可能性を考え「**持ち物はできるだけだけ最小限**」にしているそうです。

外出する際には、道に迷うことを考慮して「約束の1〜2時間前に目的地に着することを指す」「**迷ったら積極的に人に尋ねる**」「ヘルプカードを携帯する」「スマホのGPSを活用する」などの工夫が考えられるそうです。

買い物での対策として、「小銭が溜まらないように**電子マネーを活用**」したり、中身が目に見づらく物が増えがちな冷蔵庫の保管について「消費期限の在庫メモ管理をする」「保存容器は透明のものを使う」「安売りの商品があっても**その日食べないものは買わない**」という方法が考えられるそうです。

また通院時の工夫として、「症状など

医師へ伝えたいことは**予めメモ**しておく。すべての症状を羅列するのではなく**優先順位をつけて伝える**。医師に言われたことをメモにとる。身振り手振りを入れてでも自分の言葉で医師の質問に答える。ことが大切だそうです。この通院時の工夫については、他の疾病の際の受診時でも同じことが言えると思います。

かもしたさんの場合は、若年性認知症ならではの強みである、スマホなどの機器活用をされています。

「スケジュール（カレンダー機能）」や「アラーム設定」、「メモ機能」は然ることながら、「忘れ物チェッカー」やGPSのついたキーファインダー」を使っているそうです。また最新の機器でいうと、「外出先でも冷蔵庫の中を確認できるカメラ機能付きの冷蔵庫」が現在はあるそうです。

就労でいうと、かもしたさんの場合は、「部署異動」、移動先の「上司の受診勧奨」や「症状に合わせた業務の内容調整」をされ、継続されているそうです。これは職場に限らず、ご自身で住まわれている地域においても、「**周囲への理解と協力**」が重要だと言えることだと思います。

もっと詳しいことを知りたいと思われる方は、是非書籍を「一読ください（購入をお勧めしますが、図書館で借りることもできます）。認知症に限らず、日々の生活においてのさまざまなヒントが得られると思います。



本人と支援者が教える！認知症になったあとも「ひとり暮らし・仕事」を続ける方法

来島みのり 著
かもしたまこと 著
翔泳社



かもしたさんの生きがい人前でのピアノ演奏の様子「認知症になったからといって、過去に経験して習得した技能が完全に失われるわけではありません！」

寄付のご案内 —— 寄付のお願い

日頃より至誠ホームの運営につきましては、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

至誠ホームでは、社会福祉に関心のある市民の方や各種企業・団体の皆様からのご寄付を受け付けています。寄付金は、介護保険事業のみならず、至誠ホーム独自の自主事業、地域貢献事業等、地域福祉のために大事に使わせていただいております。

税制上の優遇措置について

社会福祉法人へのご寄付については、寄付金控除等、税制上の優遇措置が受けられます。

1. 個人の方

① 所得控除もしくは税額控除

総所得金額の合計額からの控除（所得控除）と、寄付金特別控除（税額控除）のいずれか有利な方を選んでいただくことができます。

どちらにも寄付金控除を受けるためには、確定申告が必要です。寄付をされたときに、至誠ホームからお渡しする寄附金領収書を、確定申告時に添付して下さい。

② 住民税の寄付金控除

住民税も寄付金控除の対象となる場合があります。詳しくは、お住まいの区市町村の税務担当課にお問い合わせ下さい。

③ 相続財産のご寄付

ご相続やご遺贈によって取得された財産を社会福祉法人に寄付なされた場合、原則としてその相続財産は非課税となります。詳しくはお近くの税務署にお問い合わせ下さい。

2. 法人の方

一般の寄付金とは別枠で、寄付金の合計額と特別損金算入限度額とのいずれか少ない金額の範囲内で、確定申告時に損金算入をすることができます。

詳しくは、国税庁ホームページの「寄付金を支出したとき」をご覧ください。

ご寄付は、至誠ホームの事業を行う上での大きな支えとなっております。皆様からの温かいお気持ちをぜひお寄せ下さい。

今後とも引き続き、ご支援ご協力をどうぞよろしく願います。

お問合せ：社会福祉法人至誠学舎立川

至誠ホーム 経理

電話 042-527-0031(代)



Est.1912

正職員・契約職員募集

友人・知人の皆様に
ぜひご紹介下さい！

至誠ホームの信頼できる経験豊かな仲間と
一緒に働きませんか…

- 至誠ホームは、明治45(1912)年設立、110年の伝統と実績を持つ社会福祉法人至誠学舎立川の運営する高齢者総合福祉施設です。
- 立川市(3拠点)、国分寺市、調布市に勤務地があります。

職 種：介護スタッフ

募集人数：20名

勤務内容：特別養護老人ホームフロアスタッフ

給 与：200,000～240,000円（経験による加算あり）

勤務時間：週40時間（シフト制）

正 職 員：（夜勤あり）

応募条件：資格・経験不問

公休・休暇：年間120日、有給休暇初年度10日、産休・育休・介護休暇あり

そ の 他：法令、法規遵守で待遇面がしっかりしているのが強みです
介護職員処遇改善加算及び介護職員等特定処遇改善加算完全取得施設です。福利厚生宿泊施設あり

※契約職員も同時募集中！

契約職員：週20時間以上で社会保険に加入できます。扶養範囲内もOK

夜勤専門スタッフも募集中！

①22時～翌7時(1日勤務) ②17時～翌9時まで(2日勤務)

勤務日数・時間・労働条件はご相談ください。

*特別養護老人ホーム以外にも、デイサービス、ケアハウスなど多数あります。まずはご相談下さい。

<統括事務局 採用担当> 電話：042-527-0031 Mail: recruit@shisei.or.jp

至誠ホーム 職員募集要項

みんなで一緒に
働きませんか…

社会福祉法人 至誠学舎立川
至誠ホーム

施設紹介はホームページをご覧ください HPアドレス：http://www.shisei.or.jp